



「地域の子 声掛け合って 見守って」

流山市教育委員会生涯学習部生涯学習課
青少年指導センター
〒270-0153 流山市中 110 番地
流山市生涯学習センター内
TEL 04-7159-5400 FAX 04-7159-9887

流山市学校警察連絡協議会講演会 「いじめ防止対策推進法に基づく生徒指導体制づくりの要点」

10月5日（金）に流山市学校警察連絡協議会講演会が行われました。講師として東京理科大学の教授である八並光俊先生をお招きして「いじめ防止対策推進法に基づく生徒指導体制づくりの要点」という内容で講演をしていただきました。「いじめ」が起きてしまった時の対応や「いじめ」が起きないようにするためにはどうしたらよいか、という先生のお話の中で特に私が印象に残っている言葉は講演が始まってまもなく、「教師は法律を背にして指導・援助を行っている。」という言葉でした。「法律」と聞いてしまうと、なにか難しいもので始めから苦手意識を持ってしまっているのではないのでしょうか。私自身もその一人で、何となく避けてしまっていました。教師に必要なことは情熱と経験と技術と・・・もちろんとても大切なことです。しかしながら八並先生が「法律を軽んじてはいけない」と強い口調で話す裏側には、子どもの命を守るためにも、学校や先生方の信用を失墜させないためにも、非常に重要なことであるという思いが込められていると感じました。私は自分自身が法律を理解していないことを恥ずかしく思うと同時に危機感を覚えました。改めて「いじめ防止対策推進法」やそれに関わる法律を理解しなければいけないと感じました。参加されていた先生たちも同じように感じた人は多かったのではないのでしょうか。こうして若い生徒指導主任の先生たちは様々なことをどんどん吸収して頼れる先生になっていくのだと思います。



青少年ふれあい運動「全体のつどい」第2回実行委員会開催

大人と子どもで作る健全な地域社会

【第一部】青少年ふれあい運動
一実行活動報告
二青少年のふれあい権利状況調査について報告します。
1 流山市全域
2 増原地区
3 西野石地区

【第二部】家庭教育講演会
「ろうの女優として、妻として母として」
ろうの女優 忍足亜希子さんが結婚、出産、育児の中で経験した様々な思いを皆さんに伝えます。子どもでも楽しく手紙を書く忍足さんの手紙を印刷物が読める形式の講演です。内容もあります！

【プロフィール】
1999年公開の映画「アイ・ラブ・ユー」で日本初ものろう女優として、テレビ、多数の映画、ドラマ、CM、講演会などで活躍。

平成30年 12月1日(土) 13時30分開演 (13時開場) 申込不要 入場無料
会場：流山市文化会館

流山市の子どものために、また子どもたちを育む環境について考えてみませんか？子どもと親の両方から、お互いの夢も大歓迎です！ご家族そろってぜひお越しください。

右連アクセス
会場：流山市文化会館
〒270-0153 流山市中110番地
流山市生涯学習センター内
TEL 04-7159-5400 FAX 04-7159-9887

今年の青少年ふれあい運動「全体のつどい」は12月1日（土）に開催されます。9月1日（土）の第1回実行委員会を受けて、現在各地区で店舗調査を行い、それを基に第2回目の実行委員会を開き自分たちの地区の状況を把握し、今どんな問題があり、それに向けてどのような取り組みが必要なのかを考えています。

地区の協議では、大人の養育姿勢を問題として、今大人が取り組まなければならないことを話し合った地区、万引きが起こっても学校にはほとんど情報が入ってこないことに疑問を感じている先生の話があった地区、青少年社会環境浄化事業の活動そのものに疑問を感じている地区、中にはSNSの話題が中心となった地区、それぞれ様々なことを話題に出しながら真剣に話し合う姿が見られました。

「全体のつどい」当日は第一部として、店舗調査の結果や協議での内容が報告され、参加された方々に問題提起をします。第二部では家庭教育講演会として女優の忍足亜希子さんが「ろうの女優として、妻として母として」という演題で講演をしていただきます。半日という非常に短い時間ではありますが、様々な視点から「子育て」を考える良いきっかけになると思います。お子様がいるご家庭は一緒に参加されると良いのではないのでしょうか。

平成 30 年 9 月の補導活動の状況(統計資料)

(1)補導活動実施回数・補導従事者数等

単位:回、人

実施区分	補導活動実施回数					補導従事者数				センター職員	総計	
	街頭パト	支部パト	納涼祭パト	特別パト	合計	補導員・PTA・教員						
						街頭パト	支部パト	納涼祭パト	合計			
時間帯	午前	9	11		2	22	30	41		71	13	84
	午後	8	7		0	15	24	21		45	8	53
	薄暮	3			0	3	21			21	3	24
	夜間	5	5		4	14	23	12		35	5	40
		25	23		6	54	98	74		172	29	201

※街頭パトは、職員・補導員・教員によるパトロール。支部パトは、補導員のみパトロール。

※特別パトは、職員のみで状況に応じて行うパトロール。

※納涼祭パトは、職員・補導員・教員・PTAによるパトロール。⇒納涼祭パトロールの数は、参加者合計人数(センター職員も含む)

※納涼祭パトロールは、6.7.8月に実施。

(2)9月の補導件数(行為・対象者別)

単位:件

対象者別 行為別	学職別対象者															
	児童・生徒・学生								有職者		無職者		合計			
	小学校		中学校		高校		専門校		大学		有職者		無職者		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
行 犯 ・ 不 良 行 為	喫煙・飲酒															
	怠学														5	5
	不良交友・不純異性交遊															
	夜遊び															
	危険行為			2	2										2	2
	不健全娯楽															
	自転車二人乗り			1		1	1								2	1
	自転車無灯火										1				1	
	自転車並列走行															
	自転車右側走行															
自転車携帯・イヤホン																
自転車その他																
その他																
刑罰法令に触れる																
男	計													1		5
女	計															8
合	計													1		13

※夜遊び・・・夜間パトロール・納涼祭等パトロールにおいて、正当な理由なく外で遊んでいる青少年への声かけ。

平成30年度 青少年指導センターに寄せられた情報【 9月 】

《センターへ寄せられた情報(9月 計12件)》
つきまとい(4件) 声かけ(4件) 露出(2件) 盗撮(2件)

☆注目・・・子どもの力を引き出すボトムアップ理論

先日、新聞のに次のような記事が載っていました。「広島県立安芸南高校の畑喜美夫教諭、約20年前に赴任した前任校のサッカー部で導入し、無名の学校を全国大会に導いて注目を集めるようになった。トップダウンではなく、構成メンバーから意見を吸い上げて組織全体をまとめるのが特徴。生徒の主体性を尊重し、自ら考える力の育成などを重視する。畑教諭によると、各地の中学校や高校の部活動のほか、幼児教育の現場などにも広まっている。組織づくりにも役立つため、企業での導入例もある。」というものです。子ども達のコミュニケーション能力や考える力を育てていくために大変有効的な指導という事です。参考にしてみてください。

【相談電話専用】

04-7158-7830 もしくは 04-7158-7833

※ 月～金曜日、第3土曜日 9:30 ~ 16:30 (第3水曜日を除く)